

# 訴訟の状況一覧(係属中案件)

令和7年12月10日現在

番号	件名	訴訟提起日	担当裁判所 (事件番号)	概要	訴訟の状況
1	国家賠償請求 訴訟 ※応訴	H30. 5. 14	東京高等裁判所 (令和6年 (行コ)第 227号)	厚生労働大臣が平成25年、平成26年及び平成27年の3段階にわたって行った生活保護扶助基準の引き下げにより、最低限度の生活を下回る生活を強いられたことにより被った損害（慰謝料）について、国及び日野市が連帯して賠償する責任を負うことを求められたもの	(一審：原告の請求一部認容)
2	損害賠償請求 住民訴訟 ※応訴	R1. 6. 12	東京地方裁判所 (令和元年 (行ウ)第 327号)	元副市長との間で締結した病院臨時職員雇用契約及び同契約に基づく賃金の支出は違法であるとして、市長の職にあった個人及び現在市長の職にある個人に対し損害賠償の請求を求めるもの	(3番及び4番の裁判と併合審理) これまでに16回の口頭弁論及び2回の証拠調べ(尋問)開催 ※次回口頭弁論期日 R8. 2. 6
3	損害賠償等請求住民訴訟 ※応訴	R2. 6. 26	東京地方裁判所 (令和2年 (行ウ)第 242号)	日野市立病院の元臨時職員に日額6万円の賃金を支給したのは違法であるとして、当時の病院長、事務長及び総務課長の職にあった個人に対し損害賠償の請求を求めるもの	(2番及び4番の裁判と併合審理) これまでに16回の口頭弁論及び2回の証拠調べ(尋問)開催 ※次回口頭弁論期日 R8. 2. 6
4	不当利得返還履行請求住民訴訟 ※応訴	R2. 6. 26	東京地方裁判所 (令和2年 (行ウ)第 243号)	日野市立病院の元臨時職員が勤務時間中に川辺堀之内土地区画整理組合の仕事をしていたとして、支払い済み賃金等の一部の返還請求を求めるもの	(2番及び3番の裁判と併合審理) これまでに16回の口頭弁論及び2回の証拠調べ(尋問)開催 ※次回口頭弁論期日 R8. 2. 6